

科目名 Course Name	コンピュータリテラシー II Computer literacy II			ナンバリング No.	A1-018	
年次	1 年	期別	前期:日本人 後期:留学生	単位数	1	授業形態 演習
担当者氏名	立川聡子 亀田和則 小林大輔					
連絡方法	C-ラーニングで対応。研究室は、亀田:講義棟2階、小林:講義棟1階、立川:本館2階。 オフィスアワーは授業担当時間外。					
必修/選択	選択					
関連 DP	DP2, DP3, DP4					
授業の概要と 到達目標	表計算ソフト(Excel)の基礎知識および技術を演習から習得する。 ① Excel の様々な機能(グラフ作成、関数、絶対参照と相対参照、ワークシートの書式設定、データベース)を使いこなすことができるようにする。					
授業の方法	プロジェクトやタブレットにより操作手順を見せながら、教科書に沿った演習を行う。また教室内を巡回し、各自の習熟度に合わせた追加説明も行う。能動的学習を取り入れる。 操作方法で分からないことがあるときは、Cラーニングの説明動画を見る。 ①理解度の確認を2回実施する。 ②スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。					
学習成果	L01					
	L02					
	L03	Excel の様々な機能を使い情報の整理をすることができる。				
	L04					
課題に対する フィードバック	課題で分からないことがあるとき、Cラーニングの動画を見る。					
教科書/ 参考図書	教科書:30 時間でマスターWord&Excel(実教出版)。※必ず購入し、第一回目の授業から持ってくること。					
履修上の留意点 やルール等	●指定されたクラスで履修すること。●コンピュータ教室は常に飲食厳禁である。●再履修者は科目担当者へ必ず相談すること。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。 ●自分が優先的に使用できるパソコンを持っていることが望ましい。					
担当教員の実務 経験						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	演習ファイル提出の満点の条件は、「指定されたファイル名で、指示された機能を十分に活用し、期間内に提出されている」である。			10	
発表					
小テスト					
試験	2つの理解度の確認が該当する。点数配分はそれぞれ45%となる。それぞれの満点の条件は、「指定された機能を使いこなすことができる」である。			90	
その他					
合 計				100	

回数		授業計画
1	授業内容	学習成果、成績評価、教科書の演習①(第5章)
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
2	授業内容	教科書の演習②(第5章) データ入力の基礎
	事前・事後学習	教科書 P.95～105。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
3	授業内容	教科書の演習③(第5章) ワークシートの編集
	事前・事後学習	教科書 P.95～105。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
4	授業内容	教科書の演習④(第5章) 書式設定
	事前・事後学習	教科書 P106～113。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
5	授業内容	教科書の演習⑤(第5章) グラフ作成
	事前・事後学習	教科書 P.114～119。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
6	授業内容	教科書の演習⑥(第5章)
	事前・事後学習	教科書 P.120～125。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
7	授業内容	理解度の確認の問題を発表するので、試験に向けた練習をする。
	事前・事後学習	試験に向けた練習をする。
8	授業内容	<b>理解度の確認①(グラフ作成、20分)</b> 、教科書の演習⑦(第6章)
	事前・事後学習	教科書 P.126～133。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
9	授業内容	教科書の演習⑧(第6章) 関数の利用 <b>理解度の確認①(再チャレンジ)</b>
	事前・事後学習	教科書 P.134～138。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
10	授業内容	教科書の演習⑨(第6章) ワークシートの書式設定
	事前・事後学習	教科書 P.139～145。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
11	授業内容	教科書の演習⑩(第6章) データベース機能
	事前・事後学習	教科書 P.146～157。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
12	授業内容	教科書の演習⑪(第6章) データ集計
	事前・事後学習	教科書 P.158～170。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
13	授業内容	教科書の演習⑫(第6章)
	事前・事後学習	教科書 P.171～182。事前学習(動画視聴)と事後学習(リフレクションシート)
14	授業内容	これまでの教科書演習で作成されたファイルを整理し、メールに添付し提出する。 理解度の確認②の問題を発表するので、試験に向けた練習をする。
	事前・事後学習	事後学習(リフレクションシート)
15	授業内容	<b>理解度の確認②(関数、20分)</b> 。 16 回目の授業で理解度の理解②の解答と成績を発表する。 成績が合格に達していない学生は、 <b>理解度の確認②(再チャレンジ)</b> を受ける。
	事前・事後学習	コンピュータ教室が授業で使われていないとき、試験に向けた練習をする。